

<報道発表資料>
(府同時)

令和7年11月5日
京都市総合企画局人口戦略室

令和7年度 第5回移住セミナーを開催

ぶっちゃけどうなの!?京都市のエリア事情 PART7 ～梅小路・九条編～

地方移住に関心をお持ちの方や、実際に京都市への移住を検討されている方を対象とした移住セミナーを開催します。

令和7年度の第5回移住セミナーは、「ぶっちゃけどうなの!?京都市のエリア事情 PART7 ～梅小路・九条編～」と題し、毎回大好評を博しているエリア情報シリーズの一環として、京都駅の北側に位置する下京区の梅小路エリア及び京都駅の南側に位置する南区の九条エリアのそれぞれの魅力を、オンラインでお届けします。



【背景と目的】

京都市では、移住サポートセンター「住むなら京都（みやこ）」を運営し、京都市への移住検討者を対象とした相談対応や移住フェアへの出展を行うほか、様々なテーマを設けて京都市の暮らしにまつわる生の情報をお届けし、京都市への移住に関心を持つ方の裾野を広げ、疑問や不安にお答えする、無料の移住セミナーを開催しています。

【ぶっちゃけどうなの！？京都市のエリア事情 PART 7 ～梅小路・九条編～ 概要】

- 日 時 令和7年12月3日（水） 午後7時～8時30分
- 場 所 オンライン（Zoom）開催
 - ※ Zoom ID 及びパスワードは、参加者のメールアドレス宛てに送信します。
- 内 容 京都市の「梅小路周辺」及び「九条周辺」エリアにおける居住地としての魅力について、有名スポットから穴場まで、それぞれの地域の魅力を知り尽くしたお二人をゲストに、ランキング形式でお届けします。
- ゲスト 満島 孝文 さん（コミュニティ・バンク京信／QUESTION 梅小路 館長）
小田 浩子 さん（有限会社遠山 代表取締役
まちなかコミュニティサロン「Free Port 京都」主催）
- 対象者 京都移住の検討に当たって具体的なエリア情報が知りたい方、エリア内の生活環境等を詳しく知りたい方、将来の子育ても見据えて京都市内で住宅購入を検討している方、二拠点居住の地として京都市を検討している方 など
 - ※ 性別、年齢、現在の居住地を問わず御参加いただけます。
- 参加費 無料
- 定 員 90名
- 申 込 以下専用フォームから参加登録（締切：12月2日（火）午後5時まで）
（<https://kyotocity-iju202505.peatix.com>）
- 主 催 京都市移住サポートセンター（京都市）
- 企画運営 株式会社ヤタガラスプロジェクト

<ゲストについて>



●コミュニティ・バンク京信／QUESTION 梅小路 館長
満島 孝文さん

2006年、京都信用金庫に入社し内勤業務を経て法人営業担当。2015年より本部勤務にて中小企業やスタートアップを担当。2019年4月より半年間、京都信用金庫より出向し京都府最南端にある笠置町で地域活性化企業人として勤務。2019年10月より京都信用金庫豊中支店長、2022年4月より企業成長推進部課長、2024年4月より QUESTION 梅小路館長として現在に至る。滋賀県生まれ、梅小路育ちで3児の父。

イノベーションキュレーター塾1期生・豊中地域創生塾4期生・ナンバー2道場2期生として卒業。現在、居住地の自治会長として活動している。

#味噌汁ドラフト選手権 #MARVEL #仏教哲学



●有限会社遠山 代表取締役

まちなかコミュニティサロン「Free Port 京都」主催

小田 浩子さん

東京都生まれ。学生時代の2年間アメリカに留学。その後京都で就職。以後33年間、京都市在住（南区→伏見区→南区）

現在は事業の傍ら、南区でシェアハウスを運営。自身もそこに住み、ワンちゃん1匹とシェアハウスの住人たちと暮らす。そのシェアハウスのスペースを開放して、「まちづくりは人づくり」をテーマに、年代も属性も異なる人たちが集まる共創型コミュニティを主催。地域に根差したサードプレイスとして、小学生から70代までの約200名が、学び、遊び、つどう場を提供する。また、昨年このコミュニティの立ち上げメンバーの大学生を社長にし、ほか経営者3人で、京都をおもろくする株式会社を設立。今秋はティラノジャンボリーin 京都梅小路を初開催。

<ファシリテーターについて>



●株式会社ヤタガラスプロジェクト 代表

Ikeda Taishi さん

熊本県出身。2020年に新しい地方移住のあり方や働き方の発信を掲げ、最新の移住トレンドを発信する「複住スタイル」の創刊に携わる。現在は京都、大阪、和歌山、北海道などの多拠点ライフを実践、その経験を生かして京都市移住サポートセンターのコーディネーターを行っている。

また、2025年4月に和歌山県で開校した「うつほの杜学園」設立とそれに伴うまちづくりプロジェクト、四国初のロケット開発、発射場建設、打ち上げなどを含めた宇宙ビジネスプロジェクトなどベンチャーのスタートアップ支援に力を入れている。

<移住セミナーの配信について>

本セミナーの様子は、後日、アーカイブ動画の配信を予定しています。

▼これまでに実施した移住説明・相談会のアーカイブ動画

<https://www.city.kyoto.lg.jp/menu5/category/216-4-0-0-0-0-0-0-0-0.html>

<京都市移住サポートセンターについて>

京都市移住サポートセンター「住むなら京都（みやこ）」では、しごとや住まい、子育て支援など、京都市への移住に関する多様な移住相談に対応しています。

移住相談は、京都市移住サポートセンターLINE 公式アカウントのほか、電話やメール、対面やオンラインにて受け付けています。

▼LINE による移住相談

<https://line.me/ti/p/%40791ypbcn>

▼メールによる移住相談又は対面及びオンライン相談の予約フォーム

https://www.sumunaramiyako.city.kyoto.lg.jp/useful_info/#form

▼電話による移住相談

0120-453-385（受付時間：平日・土・日・祝日 9:00～18:00／休：年末年始）



京都市移住サポートセンターロゴ

<お問合せ先>

京都市総合企画局人口戦略室住むなら京都推進担当

電話：075-222-3037